

協働の事例検証のイメージ(例)

1. 検証の目的

協働の事例について、各事例の内容、特徴、成果および上手くいったポイントを整理し、本市における協働の実態を把握することを目的とする。

2. 検証対象事例

- (1) 第一地区ネットワーク会議(にこりたす1DAY)
- (2) 売布小学校まちづくり協議会
- (3) まちのつどいば ここおる
- (4) 宝塚西谷栗園再生プロジェクト
- (5) 伊丹西高等学校×高司小学校区まちづくり協議会
- (6) 紙芝居サークル“ちょうちょ”

3. 事例別検証のイメージ

【事例①】第一地区ネットワーク会議(にこりたす1DAY)

(1) 内容

第一地区において、自治会、地域団体、学校関係者、住民等が参加し、交流イベント等を通じて地域内のつながりを形成する取組

(2) 特徴

個人単位での参加が可能な運営形態
LINE等のオンラインツールを活用した情報共有
年1回の開催を核に関係作りを実施

(3) 成果

地域活動にこれまで関わりのなかった層の参加が見られた。
世代や立場を超えた交流の機会が創出された。
地域内で顔の見える関係づくりが進んだ。

(4) 上手くいったポイント

「イベント参加」という入り口が参加のハードルを下げた
役割や責任を求めすぎず、関係づくりに特化した点が参加しやすさにつながった。

【事例②】売布小学校まちづくり協議会

(1) 内容

売布小学校区まちづくり協議会では、従来の役職ベースではなく、“やりたいことを実現する道具としてのまち協”を前提に、現役世代の関与が拡大している取組

(2) 特徴

「できるときにできるだけ」参加する“ゆるい”関わり方を示す。

メンバーは「まち協のために動く」ではなく、「自分のやりたいことをまち協で実現する」という視点で関与している。

活動は柔軟で変化する。

(3) 成果

任期が終わっても継続的に関わる人が増加。

現役世代の参加が活発

自発的な企画が多く生まれている。

(4) 上手くいったポイント

「やりたいことベース」の関わり方が参加を促した

組織を目的化せず、手段として位置付けた点が柔軟性を生んだ

【事例③】まちのつどいば ここおる

(1) 内容

地域住民が自由に立ち寄り、交流や活動を行うことができる

民説民営の地域交流拠点として運営されている取組

(2) 特徴

特定の参加条件を設けない開かれた場

日常的な利用を通じた自然な交流

利用者の発意による活動が派生的に生まれている

(3) 成果

日常的な地域交流の場が確保されている

多様な主体が緩やかにつながる関係性が形成されている

利用者主体の小規模な取組が継続的に行われている

(4) 上手くいったポイント

「何をしてもよい」余白のある運営が利用しやすさを生んだ

【事例④】宝塚西谷栗園再生プロジェクト

（1）内容

放棄されていた栗園を地域資源として再生し、作業や交流を通じて地域の活性化を図る取組。

（2）特徴

明確な目的（栗園再生）を共有
継続的な作業を通じた関係性の構築
地域外からの参加も含めた多世代の関与

（3）成果

地域資源の再生が進んでいる。
継続的に関わる担い手が育ちつつある。
参加者間の結びつきが比較的強い。

（4）上手くいったポイント

目的が具体的で、参加理由が明確
作業を通じて自然に協力関係が生まれた

【事例⑤】伊丹西高等学校×高司小学校区まちづくり協議会

（1）内容

高校生が地域活動に参加し、地域との関わりを通じて学びや経験を得ることを目的とした取組。

（2）特徴

学校と地域が連携して実施
学習的要素を含む協働

（3）成果

若年層が地域活動に触れる機会の創出
生徒の主体性や意欲の向上

（4）上手くいったポイント

教育活動として位置づけたことで参加が確保された。
地域側も「学びの場」として受け入れやすかった。

【事例⑥】紙芝居サークル“ちょうちょ”

（1）内容

市民による紙芝居サークル。宝塚市を拠点に 1982 年結成以来、幼児・学校・高齢者施設等で公演活動を実施している。

文化活動を通じて、子どもから高齢者まで幅広い世代と関わりを持つ取組。

（2）特徴

市民主体で 40 年以上継続している活動

図書館、学校、福祉施設など複数分野と関係性を構築

表現活動を軸に、教育・文化・福祉など複数分野にまたがる取組

（3）成果

継続的な公演により、地域内外に文化的価値を提供

教育・福祉分野との連携が定着

全国規模のイベント開催など、地域の発信力向上につながっている。

（4）上手くいったポイント

活動目的が明確で共感を得やすかった

長年の継続により信頼関係が構築されていた

活動の場を柔軟に広げたことが協働の広がりにつながった